

# 「バングラデシュ学校における貧困層生徒職業訓練と、それを持続可能な運営にするための収益化事業～3年次」



2025.8 彩の国さいたま国際協力基金 審査会

NPO法人YOU&MEファミリー





# 1. SDG s (持続可能な開発目標)



## SDG4 「質の高い教育を みんなに」



YOU&MEファミリーのスローガン  
**「教育こそが、未来をつくる」**  
～ since 2007 ～  
すべての子どもたちが  
自分らしく生きられる教育を。



バングラデシュ ガジプール  
YOU&MEインターナショナルスクールを支援

## 2. YOU&MEインターナショナルスクールの教育

学 年	合 計
就学前 年中	13
年長	15
初等 1年	39
2年	29
3年	34
4年	25
5年	31
前期中等6年	22
7年	8
8年	13
中期中等9年	7
10年	13

「楽しみながら学び  
子どもの個性を伸ばす」

日本の教育を取り入れた、  
独自の教育を展開。

現在 合計249名

学費 約600TK

学費納入率 約25%

### 3. YOU&MEインターナショナルスクール の活動

「楽しみながら学び子どもの個性を伸ばす」  
日本の教育を取り入れた、独自の教育を展開

- ・クラブ活動
- ・委員会（生徒会、図書委員会）
- ・保護者会
- ・清掃活動
- ・図書館運営
- ・歯科検診



## 4. バングラデシュ現地の問題

児童婚とは・・・



18歳未満での結婚。女子が対象となるケースが圧倒的に多い。

身体の成長発達にも悪影響を与える。

妊娠・出産による死亡リスクが高まり、障害児出産も多い。

家庭内弱者となるゆえに、暴力・虐待などの被害も受けやすい。

(UNICEFホームページより)

児童婚は南アジアで、特にバングラデシュに多く、根強い問題。

政府は児童婚の廃絶を宣言しているが、貧困層を中心に状況は改善できていない。



## 4. バングラデシュ現地の問題

YOU&MEでも・・・

Sさん：卒業試験直前に、

親の強制により結婚。試験は不合格



女子であっても、貧しくても、  
自分の選択を自分でできる人生に。



現在のクラブ活動のうち、  
洋裁クラブ＆パソコンクラブ活性化へ



## 5. 貧困生徒への職業訓練クラス開始 (2020年~)

### ①洋裁クラブ職業訓練クラス

- ・貧困女子高学年生徒に洋裁技術を取得させる。
- ・毎日午後4~5時 訓練実施中

※カリキュラム

電動ミシン/裁断技術/部材扱い方/縫製/採寸/アイロン

- ⇒ (将来)
- ・近隣縫製工場リーダーになれる
  - ・独立し店舗開業が可能になる

(修了生の進路)

- ・上級学校進学 1割
- ・近隣縫製工場 7割
- ・家事手伝い 2割 …独立の機会を待つ



## 5. 貧困生徒への職業訓練クラス開始（2020年）

### ②パソコンクラブ職業訓練クラス

- ・貧困男女高学年生徒にPC基礎技術を取得させる。
- ・毎日午後4～5時 訓練実施中
- ・1クラス3か月コース（ワード6週、エクセル6週）

#### ※カリキュラム

1. ワード ①What is computer ? ②How to make file ③Home

④Insert ⑤Page Layout ⑥Examination

2. エクセル 同上 合計3か月で修了証を授与

⇒（将来）・企業事務職への就職可能

（修了生の進路）・上級学校進学 8割

・近隣縫製工場 1割

・家事手伝い 1割



## 6. 職業訓練クラスを持続可能にするための 収益化事業開始 (2023年~)

各クラスから収益化事業を開始

### ①洋裁クラブ

大人女性用サロワカミュース販売  
学校制服製作販売



### ②パソコンクラブ

夜間大人パソコンクラス 午後 7 - 8 時

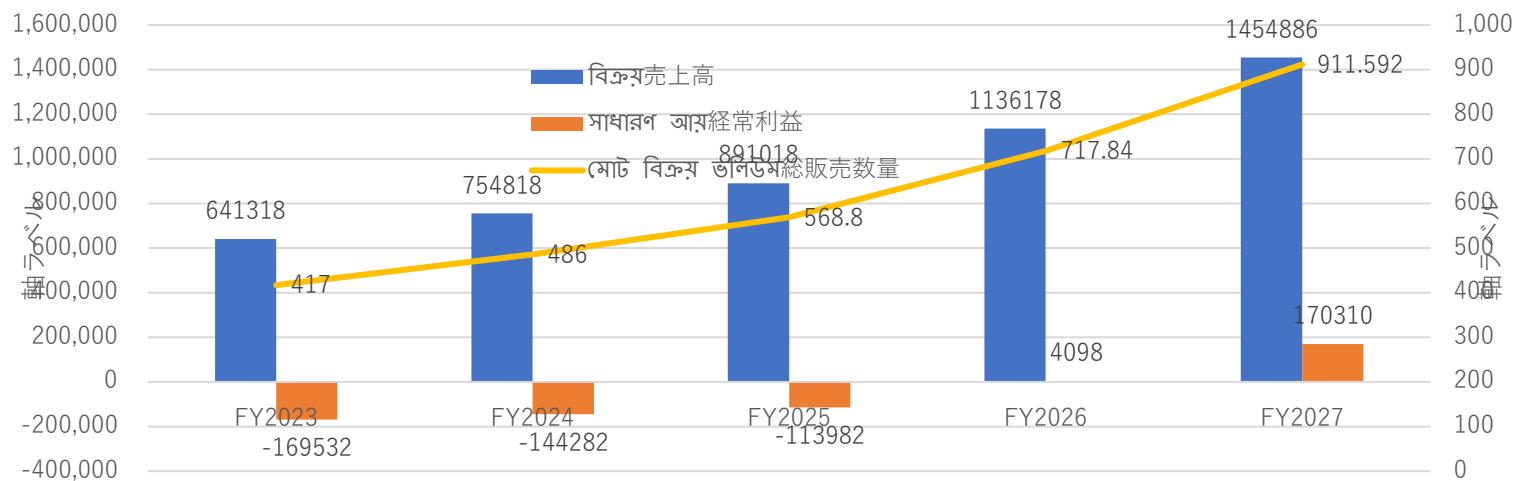


**本来の生徒の職業訓練クラスを持続可能に！**



## 6. 職業訓練クラスを持続可能にするための 収益化事業開始 (2023年~)

### 5か年中期計画 グラフ



## 6. 職業訓練クラスを持続可能にするための 収益化事業開始（2023年～） 洋裁クラブ実績

【2023年 実績】 1年次

	目標	実際	達成率
販売数	345	344	99.7%
販売金額	589,100TK	258,665TK	43.9%

【2024年 実績】 2年次

	目標	実際	達成率
販売数	571	466	81.6%
販売金額	734,150TK	707,850TK	96.4%

## 6. 職業訓練クラスを持続可能にするための 収益化事業開始（2023年～） パソコンクラブ実績

【2023年 実績】 1年次

	目標	実際	達成率
子ども	16,200TK	10,500TK	64.8%
大人	36,000TK	12,100TK	33.6%

【2024年 実績】 2年次

	目標	実際	達成率
子ども	16,200TK	9,000TK	55.5%
大人	36,000TK	6,000TK	16.7%

## 6. 職業訓練クラスを持続可能にするための 収益化事業開始（2023年～）

### 過去2年間の反省と課題

洋裁クラス：

- ・1年目は教師グループが営業し学校業務兼務で多忙だったが、  
2年目に卒業生ビジネススタッフが加わり軌道に乗ってきた。
- ・現在は学校制服製作販売と女性民族衣装販売で他商品まで回らない。  
今後、売れ筋商品をリサーチし商品数を増やしたい。
- ・これまで口コミだけの販売だったが、2025年に新店舗開店となった。  
これまで以上に積極的に展開したい。



パソコンクラス：

- ・地域住民の生活不安定から、大人クラス集客がうまくいかない。  
PRを工夫しつつ、洋裁ビジネスと合算した目標に移行する。

## 6. 職業訓練クラスを持続可能にするための 収益化事業開始（2023年～）

### 過去2年間の反省と課題

波及効果：

- 保護者や地域住民の多くは、当初は学校でビジネスなどおかしい、と反対意見が聞かれたが、保護者会などで意義を説明し続けるうちに、協力してくれる保護者が多くなり、売上につながった。



- 卒業生が「他の人や国に頼らず自分たちで問題を解決しよう」ということに共感し、募金箱で寄付活動「YOU&MEボックス」を開始した。



## 7. 2025年度申請事業

### 「バングラデシュ 学校における貧困層生徒職業訓練と、 それを持続可能な運営にするための収益化事業～3年次」

事業最終目的：①職業訓練2クラスを安定継続させる

②2クラスを収益化し現地が自立して運営できる

本年度目的：①5年計画3年目としての数値目標を達成する

②新店舗を構えさらに現地の自主性を育てる



## 7. 2025年度申請事業

### 「バングラデシュ 学校における貧困層生徒職業訓練と、 それを持続可能な運営にするための収益化事業～3年次」

事業内容：

①洋裁クラス

(職業訓練クラス)



6～10年女子月6名対象、毎日午後4～5時に訓練を実施（受講料300TK/月）

(収益化事業)

学校制服、女性民族衣装その他、目標数686、金額838,800TK

※4年次 前年比120%にて展開

5年次 前年比120%にて展開



## 7. 2025年度申請事業

### 「バングラデシュ 学校における貧困層生徒職業訓練と、 それを持続可能な運営にするための収益化事業～3年次」

事業内容：

- ①パソコンクラス  
(職業訓練クラス)



6～10年男女対象、毎日午後4～5時に訓練を実施（受講料300TK/月）

1セッション6名×3か月、年3セッション実施

(収益化事業)

大人クラス 午後7～8時実施（受講料660TK/月）

口コミを中心に集客、洋裁クラブと合算し目標達成へ



## 7. 2025年度申請事業

「**バングラデシュ 学校における貧困層生徒職業訓練と、  
それを持続可能な運営にするための収益化事業～3年次**」

進捗管理方法：

- ・ 2事業進捗管理表を作成、  
それをもとに現地担当者と日本スタッフで月1回のZOOMミーティング
- ・ 年3回（5, 8, 12月）には日本スタッフが現地訪問し、  
訓練クラス名簿・経理出納帳・在庫管理表を確認。  
受講生徒、修了生、スタッフ、保護者地域住民に聞き取り調査。



# 2 事業進捗管理表 学校制服製作販売 (女子大/女子小/男子シャツ/男子ズボン)

【FY2025 Dressmaking Team Total Taget】

## 2事業進捗管理表 大人女性民族衣装 (3ピース高・低/2ピース高・低/その他)

## 2 事業進捗管理表

# 職業訓練クラス月謝（洋裁/PC子ども/大人） 2 事業合計目標と実際

## 7. 2025年度申請事業

### 「バングラデシュ 学校における貧困層生徒職業訓練と、 それを持続可能な運営にするための収益化事業～3年次」

将来の展望：

- ・ 職業訓練クラス修了生が技術を取得し、卒業後に良い給与を得て、個人や家族の生活を向上させ、主体的に生きて行かせる。
- ・ 5年計画実施後には職業訓練クラスが現地の力で運営でき、現地スタッフが自信を持って主体的な組織となる。
- ・ 収益化事業を拡大し、学校本体も現地の力で運営させる。

↓ 目指す姿・・・



- ・ 本校の職業訓練クラスと収益化事業をモデルケースとし、ガジプール教育庁と連携しこのケースを広げ、地域全体の生活を向上させる。

